

健康・医療新産業協議会 第 1 回健康投資WG

事務局説明資料② (健康経営の将来像)

令和 2 年 1 2 月 9 日

経済産業省 商務・サービスグループ

ヘルスケア産業課

健康経営を推進する意義

「健康経営」とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践すること。

従業員等

- 心身の健康状態が高まり、安心感や活力を持って働ける。
- 健康な状態を保ったり、病気と共生したりしながら生涯現役で活躍できる。

企業等

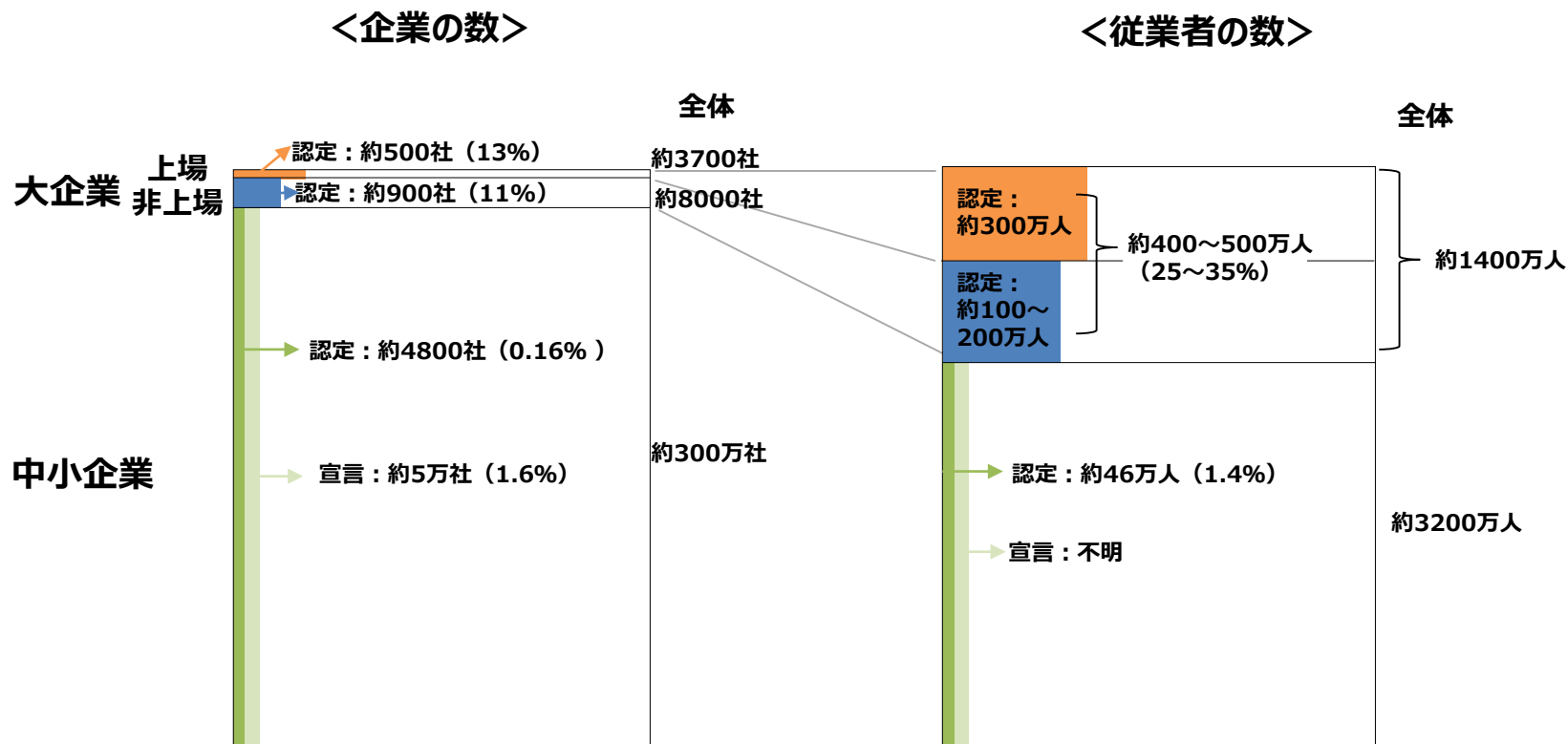
- 従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらす。
- 結果的に採用力の強化や業績向上、株価向上等の企業価値向上につながる。

政府

- 現役世代に向け予防・健康づくりを促せる。
- 国民が年齢や健康状態に制約されず生涯現役で活躍する。
- ヘルスケア産業の創出・拡大につながる。
- 我が国企業の活力や国際競争力が高まる。

「健康」に対して、個人だけでなく様々な主体の取組が進み、健康長寿社会が実現していく。

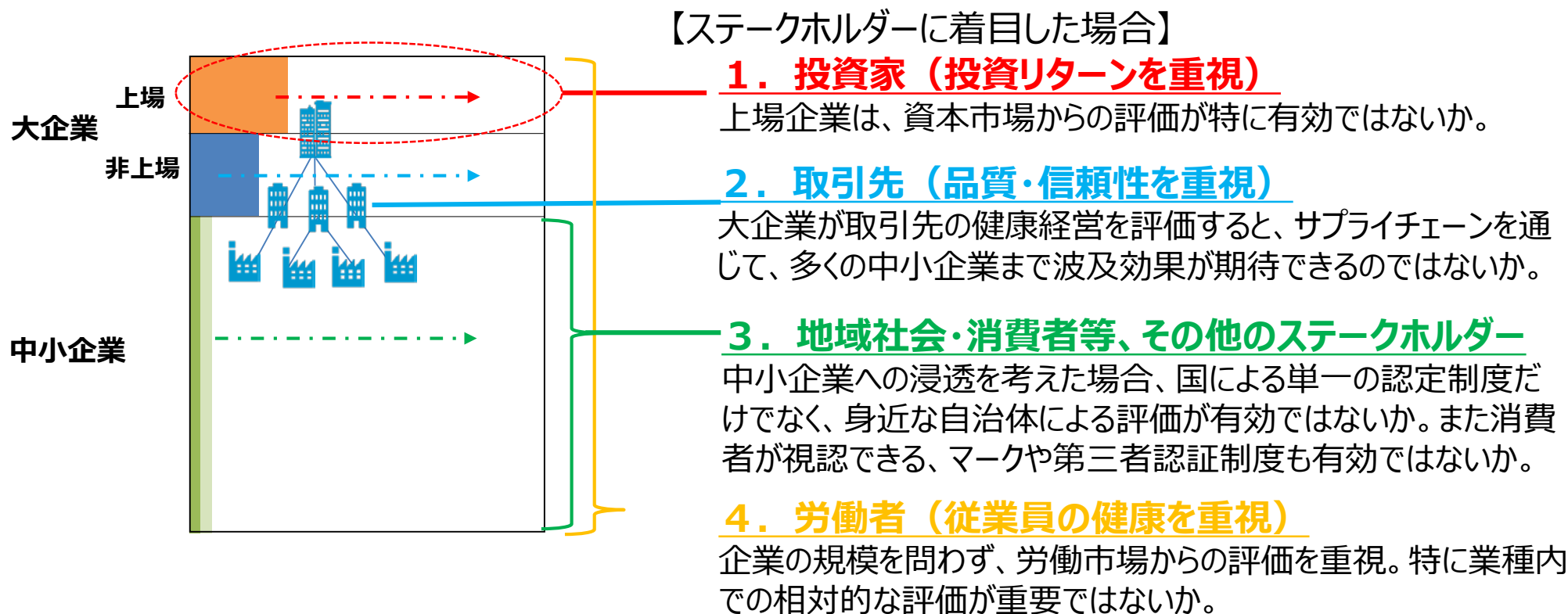
健康経営の将来像：普及の状況



- 健康経営に取り組む企業を更に増やしつつ、取組みの質を高めていく観点から、顕彰制度だけで十分か？
- 特に中小企業については、健康宣言企業等が多いが、取組みの向上余地が大きいのではないか？

健康経営の将来像： 拡大のためのアプローチ

- 企業規模毎に効果的なアプローチ（ステークホルダーからの要請）は異なるのではないかな。



- いずれのステークホルダーに訴えかけるとしても、健康経営の取組みに関する「情報を提供」し、「（それぞれのステークホルダーの要求を満たす、という）パフォーマンスを示す」ことが重要。

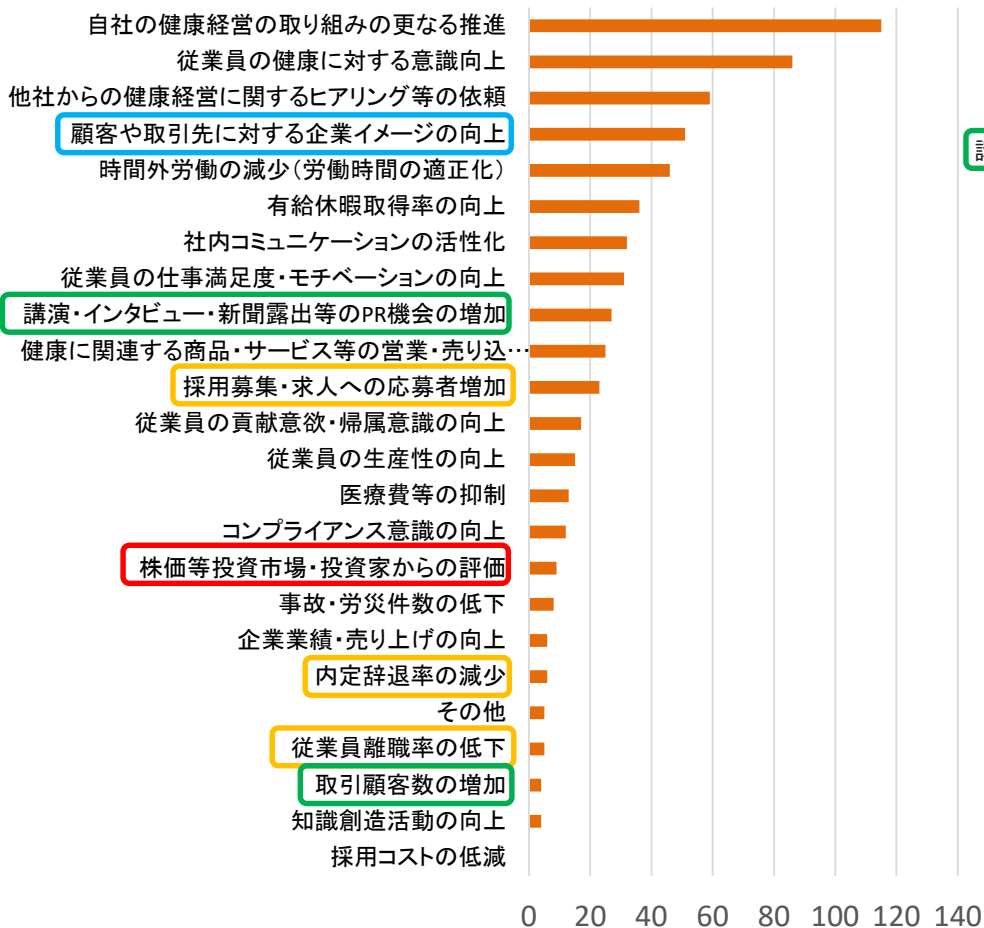
参考：ステークホルダーの評価

- 健康経営優良法人2017及び2018に連続認定された法人に対し、優良法人認定後の変化や効果についてアンケートを実施（平成30年度）。
- 大規模・中小規模ともに、多様なステークホルダーから評価が得られたとの声がある。

健康経営優良法人2017認定以降の変化（健康経営優良法人2018認定法人へのアンケート）

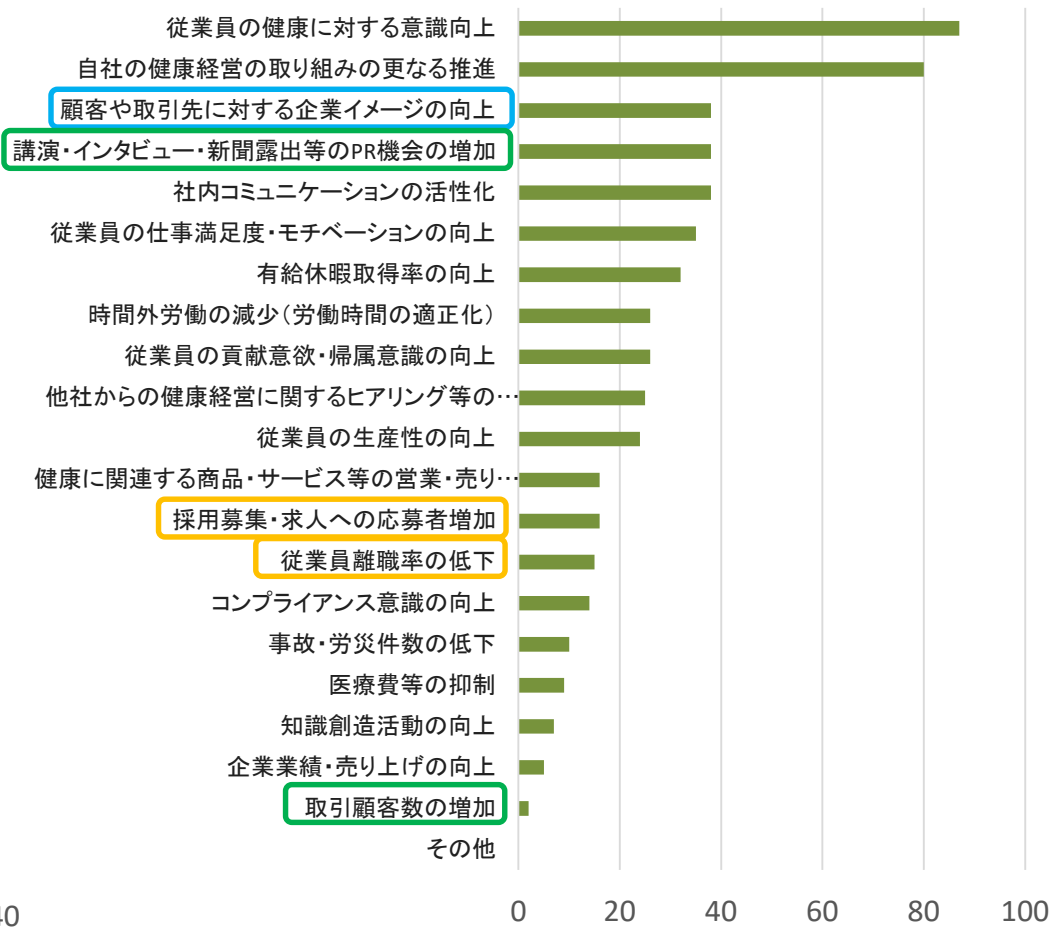
<大規模法人部門>

n=129



<中小規模法人部門>

n=105



1. 投資家：情報提供とパフォーマンス提示の現状

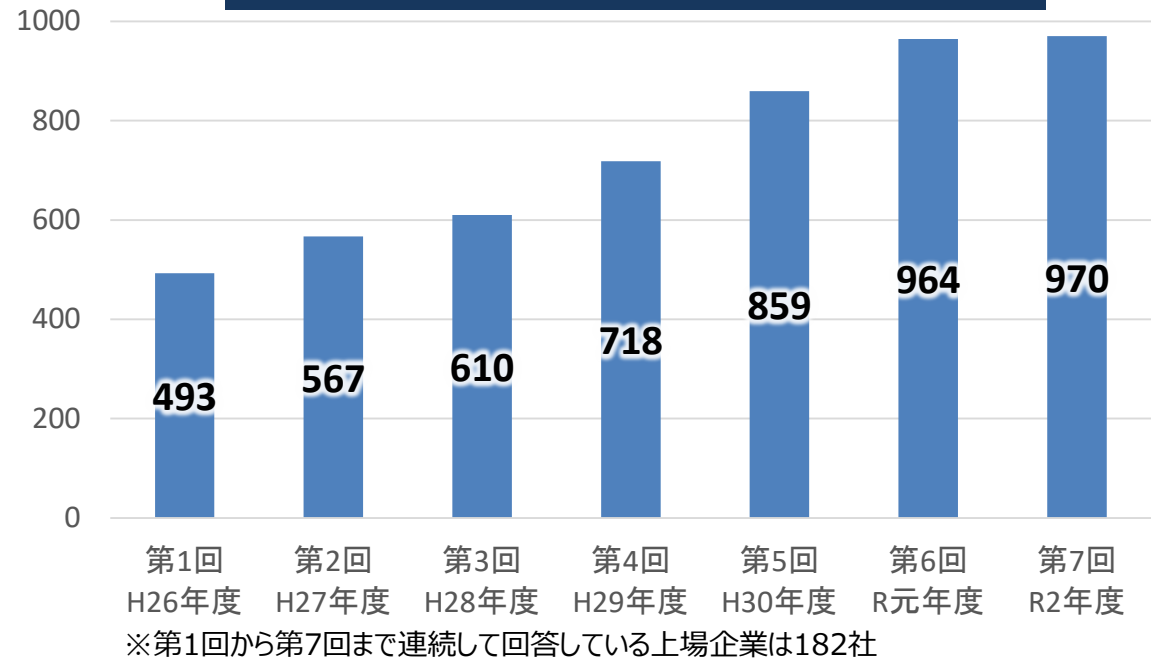
- 現状、資本市場において健康経営の情報に基づく評価が十分浸透しておらず、今後は企業からの情報提供やパフォーマンス改善効果の提示を進めていくことが重要。
- 機関投資家や証券会社、指数会社等にヒアリングしつつ、次の事項を検討。

（１）情報提供

健康経営度調査のデータは、現行の規定では研究目的に限って使用できるが、企業の使用許諾を取った上で、投資家も使用できるようにしてはどうか。この際、健康経営度調査で得られるデータが必要な情報をカバーしているか検証する。

さらに、企業の健康経営に関する情報開示の拡充についても検討してはどうか。

健康経営度調査に回答した上場企業の数



（２）パフォーマンスに関する効果分析

健康経営の効果分析に関する研究結果を積み重ね、ESG投資家や学識者の協力のもと金融投資の視点で検証することで、株価や業績等との関係の裏付けを進める。

1. 投資家：ESG投資における健康経営の位置づけ

- 健康経営は、**ESG（環境・社会・企業統治）における“S”に位置づけられる**。資本市場から企業へのアプローチを進めるためには、拡大しているESG投資の中で健康経営の位置づけをより高めていくことが有効な施策ではないか。
- 機関投資家の中には、健康経営優良法人（ホワイト500）認定の有無をESGの評価基準に組み入れているところもある。
- 「女性活躍指数（WIN）」などESGに関する先行の取組を参考にしながら、「健康経営指数」の創出など健康経営をテーマとした投資の拡大を検討してはどうか。

ESGの要素

Environmental (E)

- climate change
- greenhouse gas (GHG) emissions
- resource depletion, including water
- waste and pollution
- deforestation



Social (S)

- working conditions, including slavery and child labour
- local communities, including indigenous communities
- conflict
- health and safety**
- employee relations and diversity



Governance (G)

- executive pay
- bribery and corruption
- political lobbying and donations
- board diversity and structure
- tax strategy



（出所）UNPRI Webサイト

【世界のESG投資の拡大】

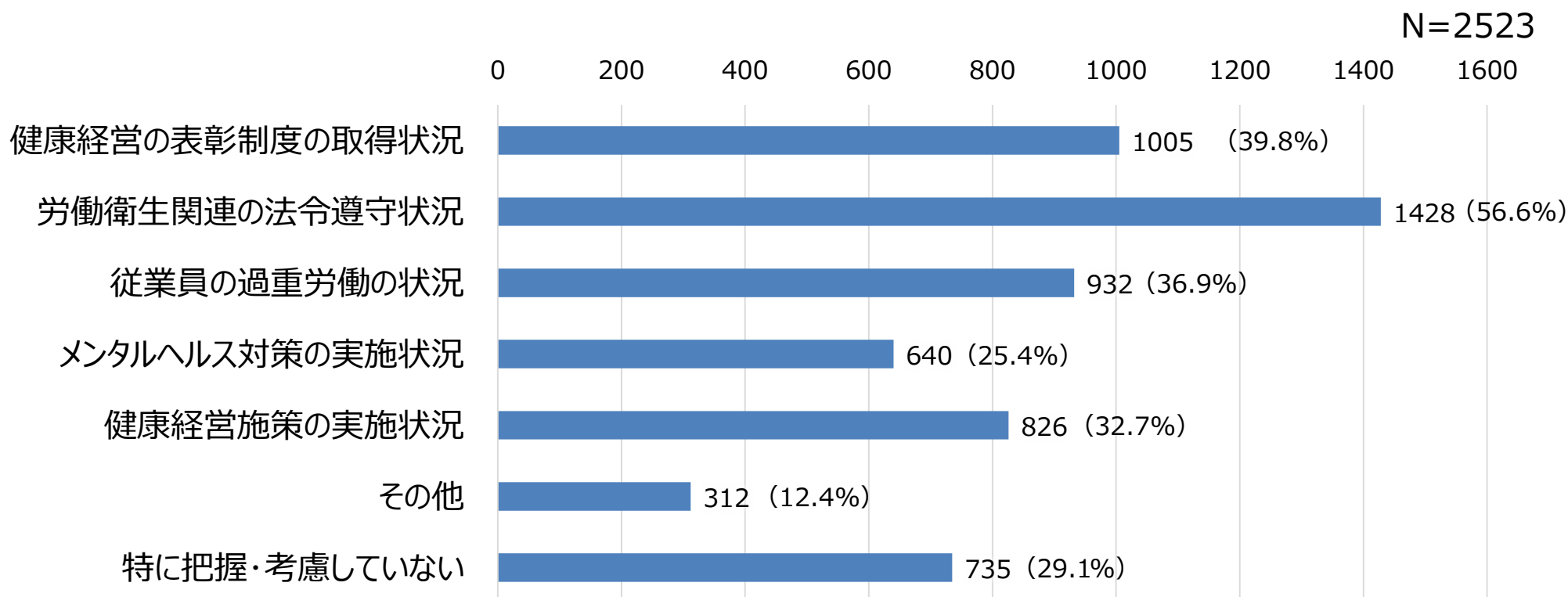


経済産業省「SDGs経営／ESG投資研究会報告書」等をもとにヘルスケア産業課作成

2. 取引先：健康経営に係る情報の提供の現状

- 健康経営度調査において、取引先の健康経営や労働衛生等を考慮して発注を決めているかを問う設問を設けている。
- 取引先のパフォーマンスについての分析は行っていない。

Q16：製品・サービスの購入や業務を発注する際に、取引先の健康経営の取り組み状況や労働衛生、従業員の健康の状況についてどのような内容を把握・考慮して発注を決めていますか。（いくつでも）



※取引先の状況をどのような方法で把握しているか、具体的な指標があるか等の詳細は問うていない

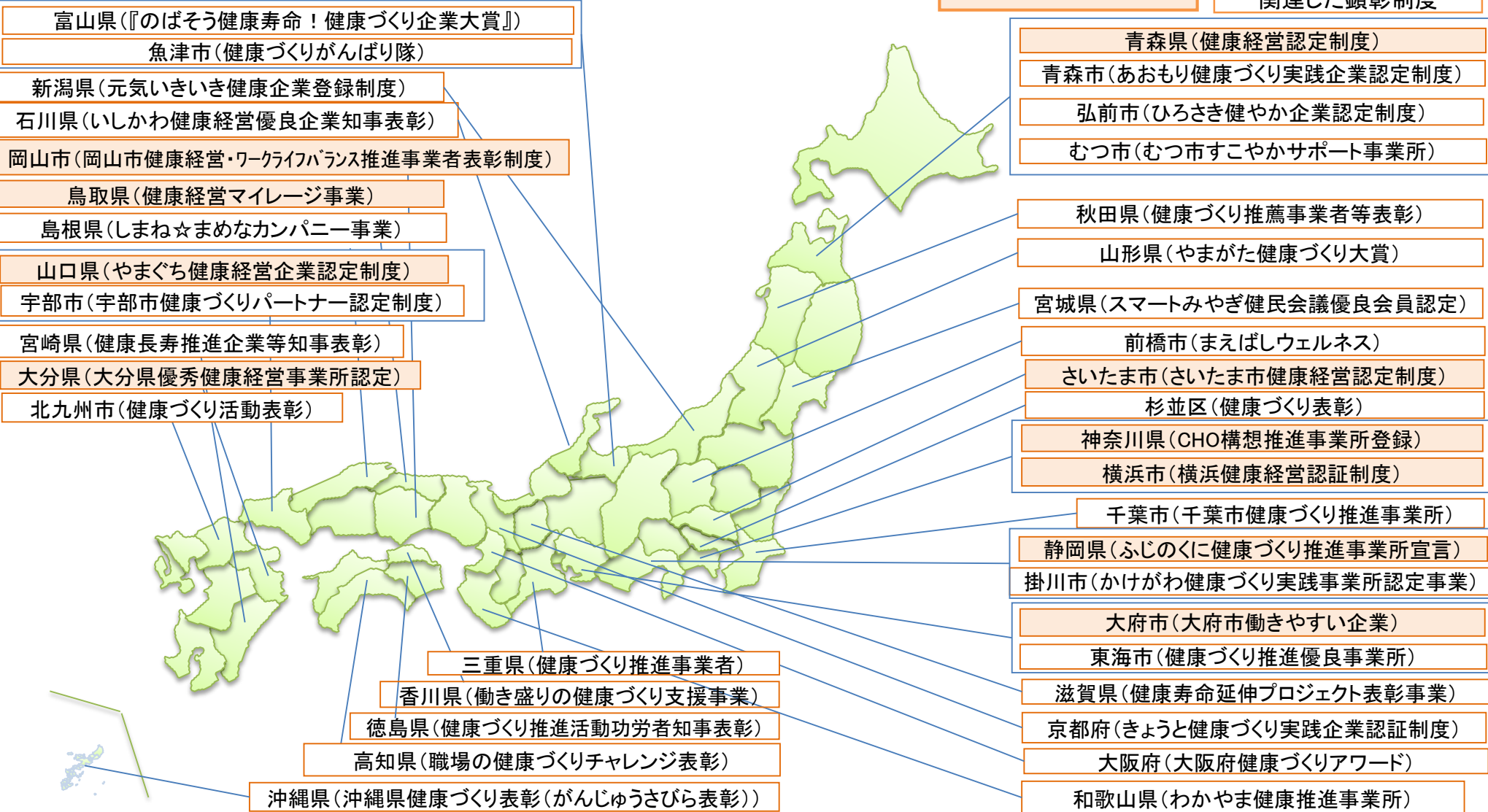
3. 多様なステークホルダー：自治体による健康経営等の顕彰制度

- 各地域の自治体等において、健康経営や健康づくりに取り組む企業等の認定・表彰制度等が実施されており、制度の数は増加している。（平成30年11月：75 → 令和2年3月：89）

※ヘルスケア産業課調べ（自治体HP等を基に作成）

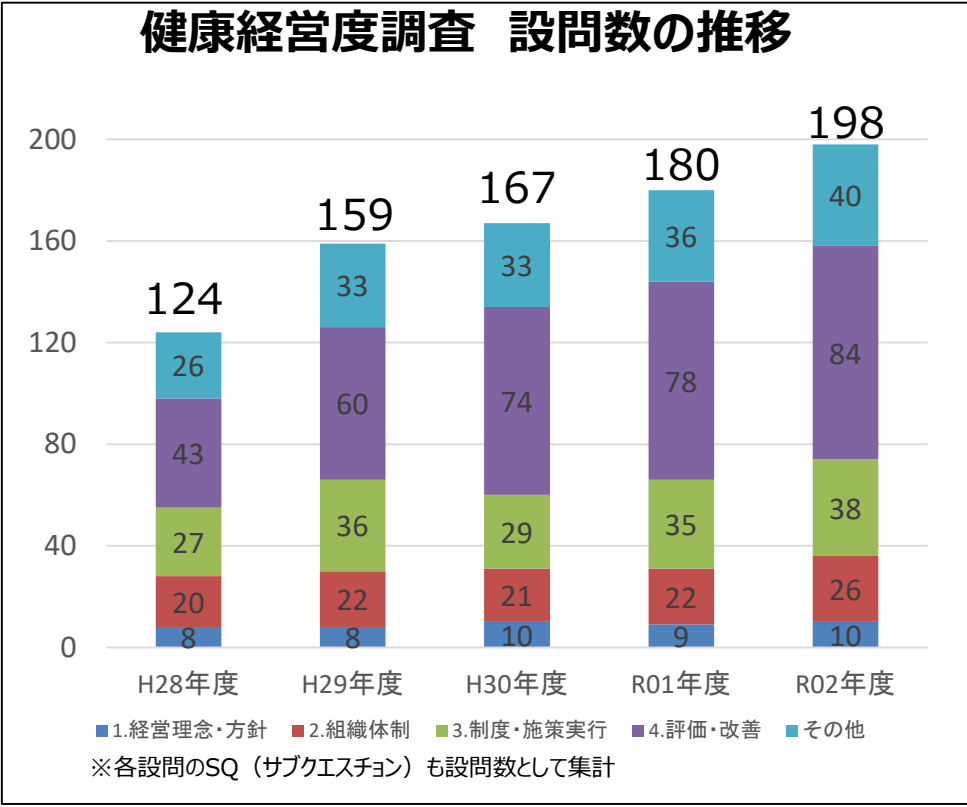
<自治体における顕彰制度（一例）>

健康経営の顕彰制度 企業の健康づくり等に関連した顕彰制度



3. 多様なステークホルダー：健康経営顕彰制度の発展と課題

- 企業等の取組を評価する項目については、有識者の意見や各種調査結果等を踏まえ、健康投資WGで議論を行い毎年見直しを実施し、評価の精度を高めてきた。



健康経営優良法人（大規模法人部門） 認定要件の推移	
平成29年度 （優良法人2018）	「病気の治療と仕事の両立の促進に向けた取り組み」を追加
平成30年度 （優良法人2019）	「女性の健康保持・増進に向けた取り組み」を追加
	「受動喫煙対策に関する取り組み」を必須項目に変更
令和元年度 （優良法人2020）	「トップランナーとして健康経営の普及に取り組んでいること」を追加
	「ホワイト500」とそれ以外の認定要件を一部分離
令和2年度 （優良法人2021）	「健康課題に基づいた具体的目標の設定」を必須項目に変更

評価の精度が高まった一方で制度が複雑化し、企業からも調査回答工数が増えてきたという声も出ており、新たに健康経営を始める企業等にとってのハードルとなることが懸念される。

➡ 申請企業数の更なる増加を目指すためには、設問の削減や手続きの簡素化などの対応が必要ではないか。

3. 多様なステークホルダー：持続可能な認定制度

- 引き続き健康経営に取り組む企業の増加を推進するためには、国が関与する顕彰制度の改善のほか、例えば自治体や認証機関、業界団体等による第三者認証の取組を広げることが考えられる。
- 今後、健康経営優良法人に対するアンケート調査等を実施し、国が関与する度合い等様々な検討事項について議論を深める必要があるが、現状では次のような対応が考えられる。

【第三者認証】

- 国が現行の顕彰制度の要点を示すなど、自治体や民間の健康経営認定を促進する。
- 自治体や民間の健康経営認定を促進する観点から、こうした認定を受けた者のみが、国の認定制度にエントリーできる仕組みとするのはどうか。

【顕彰制度の見直し】

- 現行のように毎年認定を行うのではなく、一度認定を受ければ2～3年間有効とする。
- 質の高い取組を行う企業の申請のみを受け付ける観点から、申請に必須となる要件のレベルを上げる（情報の自己開示、サプライチェーン全体での取組等）。
- 定量的な調査回答に基づく合否判定ではなく、特に優れた企業や取組のみを表彰する。



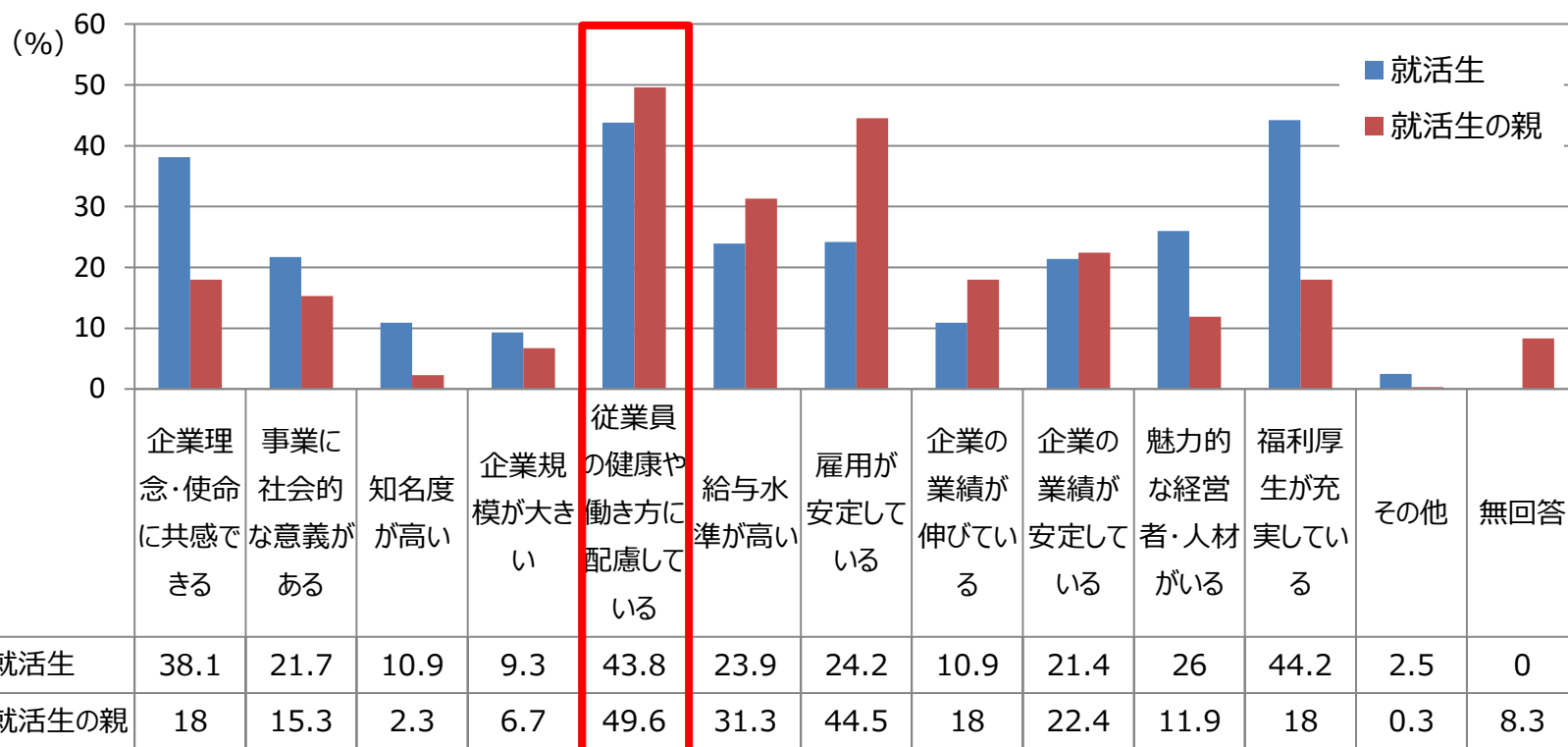
この検討において、現行の顕彰制度の機能を損なわないようにすることが重要。

4. 労働者：健康経営と労働市場の関係性

- 平成28年度に、就活生及び就職を控えた学生を持つ親に対して、健康経営の認知度及び就職先に望む勤務条件等についてアンケートを実施。**「従業員の健康や働き方への配慮」は就活生・親双方で特に高い回答率**であった。
- 公共職業安定所（ハローワーク）の求人票の特記事項に「健康経営優良法人認定」等を記載し、採用に活用している企業もある。

Q.（就活生）将来、どのような企業に就職したいか。（3つまで）

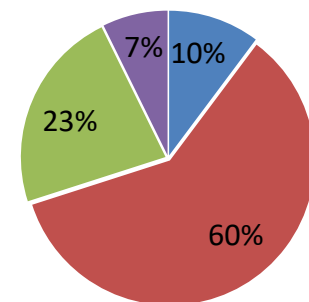
Q.（親）どのような企業に就職させたいか。（3つまで）



(参考)
(就活生)就職にあたり親の意見を参考にするか。

- 非常に参考にする
- ある程度参考にする
- あまり参考にしない
- 全く参考にしない

N=1,399



※就活生のN数1399、親のN数1000における複数回答数を就活生、親それぞれで百分率にして比較